



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 株式会社ファルテック 上場取引所 東
コード番号 7215 URL <https://www.faltec.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河井 芳浩
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 篠田 好洋 TEL 044-520-0290
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	38,473	13.7	98	—	△209	—	△586	—
2023年3月期第2四半期	33,830	1.8	△693	—	△626	—	△1,190	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △348百万円 (—%) 2023年3月期第2四半期 1,138百万円 (△16.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△62.51	—
2023年3月期第2四半期	△126.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	68,952	18,867	23.6	1,732.51
2023年3月期	69,384	19,257	24.2	1,790.48

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 16,247百万円 2023年3月期 16,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,000	6.6	1,400	—	1,300	—	300	—	31.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	9,378,600株	2023年3月期	9,378,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	728株	2023年3月期	728株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	9,377,872株	2023年3月期2Q	9,377,872株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、原材料費やエネルギー費の高騰、労務費や物流費等の上昇、日米間の金利差拡大に伴う円安の継続、中国経済に対する懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界の概況は、前連結会計年度に頻発した半導体供給不足による生産調整は概ね解消され、総生産台数は回復基調にあります。然しながら、中国市場において日系メーカーのシェアが低下する等、大きな変化に直面しております。

このような情勢の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、お客様の生産・販売台数回復により、38,473百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

営業利益は、売上高増及び原価低減活動の効果等により、98百万円（前年同期は693百万円の営業損失）と黒字転換することができました。

経常損失は、補助金収入及び助成金収入の減少に加えて為替差損の影響により、209百万円（前年同期は626百万円の経常損失）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損失は、586百万円（前年同期は1,190百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高（セグメント間売上高を含まない）はお客様の生産・販売台数回復に伴い、29,645百万円（前年同期比19.9%増）となりました。セグメント利益は、売上高増及び原価低減活動の効果等により、441百万円（前年同期は272百万円のセグメント損失）と黒字転換することができました。

(アジア)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、中国において日系メーカーの生産・販売台数減により、4,623百万円（前年同期比21.8%減）となりました。セグメント利益は、売上高減に加えて原材料費高騰の影響等により、178百万円（前年同期比67.6%減）となりました。

(北米他)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産・販売台数回復に伴い、4,204百万円（前年同期比32.0%増）となりました。セグメント損失は、原材料費やエネルギー費高騰影響があったものの売上高増の効果等により損失額を縮小し、576百万円（前年同期は975百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は68,952百万円となり前連結会計年度末比で431百万円の減少となりました。このうち、流動資産は39,119百万円となり前連結会計年度末比で1,036百万円の減少となりました。流動資産の主な減少は、前第4四半期連結会計期間の売上高は年度末特有の増加影響があったことから当第2四半期連結会計期間の売上高は相対的に減少したこと等による売掛金の減少2,147百万円等であります。又、固定資産は29,832百万円となり前連結会計年度末比で605百万円の増加となりました。固定資産の主な増加は、新車立ち上げ前の金型等による建設仮勘定の増加658百万円等であります。

負債は50,085百万円となり前連結会計年度末比で41百万円の減少となりました。このうち、流動負債は32,941百万円となり前連結会計年度末比で1,895百万円の減少となりました。流動負債の主な減少は、短期借入金の減少2,000百万円等であります。又、固定負債は17,143百万円となり前連結会計年度末比で1,854百万円の増加となりました。固定負債の主な増加は、長期借入金の増加1,683百万円等であります。

純資産は18,867百万円となり前連結会計年度末比で389百万円の減少となりました。純資産の主な減少は、親会社株主に帰属する四半期純損失に伴う利益剰余金の減少586百万円等であります。

自己資本比率は、前連結会計年度末対比で0.6ポイント低下し23.6%となりました。なお、第1四半期連結会計期間末対比では、0.7ポイントの上昇となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は12,693百万円となり、前連結会計年度末比で855百万円の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、2,743百万円（前年同期比1,498百万円の増加）となりました。主な資金の増加は、減価償却費2,097百万円、売上債権の減少2,267百万円等であります。主な資金の減少は、棚卸資産の増加442百万円、法人税等の支払額390百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、1,957百万円（前年同期比276百万円の増加）となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出2,389百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により運用した資金は、260百万円（前年同期は2,430百万円の資金の調達）となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出2,903百万円、短期借入金の純減少額2,000百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出763百万円、長期借入れによる収入5,000百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表致しました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,220	12,693
受取手形	368	240
売掛金	15,265	13,118
電子記録債権	1,087	1,354
商品及び製品	4,436	4,446
仕掛品	1,137	1,337
原材料及び貯蔵品	3,949	4,400
その他	1,720	1,560
貸倒引当金	△30	△33
流動資産合計	40,156	39,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,420	9,508
機械装置及び運搬具(純額)	5,108	4,752
工具、器具及び備品(純額)	1,332	1,514
土地	6,535	6,606
リース資産(純額)	1,843	1,626
建設仮勘定	2,053	2,712
有形固定資産合計	26,293	26,720
無形固定資産	1,252	1,378
投資その他の資産		
投資有価証券	273	337
繰延税金資産	1,070	1,105
その他	343	296
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,681	1,733
固定資産合計	29,227	29,832
資産合計	69,384	68,952

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,980	6,372
電子記録債務	4,957	5,998
短期借入金	10,000	8,000
1年内返済予定の長期借入金	5,043	5,457
リース債務	1,475	1,223
未払法人税等	296	368
賞与引当金	904	785
その他	5,178	4,735
流動負債合計	34,837	32,941
固定負債		
長期借入金	9,174	10,857
リース債務	592	573
退職給付に係る負債	4,058	4,178
再評価に係る繰延税金負債	1,007	1,007
持分法適用に伴う負債	13	56
その他	441	470
固定負債合計	15,289	17,143
負債合計	50,127	50,085
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	337	337
利益剰余金	11,050	10,464
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,678	13,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	33
土地再評価差額金	2,040	2,040
為替換算調整勘定	2,338	2,397
退職給付に係る調整累計額	△1,283	△1,315
その他の包括利益累計額合計	3,112	3,155
非支配株主持分	2,466	2,620
純資産合計	19,257	18,867
負債純資産合計	69,384	68,952

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	33,830	38,473
売上原価	29,875	33,501
売上総利益	3,955	4,972
販売費及び一般管理費	4,648	4,873
営業利益又は営業損失(△)	△693	98
営業外収益		
受取利息	47	36
受取配当金	8	4
助成金収入	162	—
補助金収入	44	—
その他	64	54
営業外収益合計	327	95
営業外費用		
支払利息	58	75
為替差損	127	306
持分法による投資損失	31	1
その他	43	19
営業外費用合計	260	403
経常損失(△)	△626	△209
特別利益		
固定資産売却益	—	23
特別利益合計	—	23
特別損失		
固定資産除売却損	30	11
特別損失合計	30	11
税金等調整前四半期純損失(△)	△657	△197
法人税等	310	319
四半期純損失(△)	△967	△517
非支配株主に帰属する四半期純利益	222	69
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,190	△586

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△967	△517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	15
為替換算調整勘定	2,098	184
退職給付に係る調整額	△2	△32
その他の包括利益合計	2,106	168
四半期包括利益	1,138	△348
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	620	△543
非支配株主に係る四半期包括利益	518	194

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△657	△197
減価償却費	2,131	2,097
賞与引当金の増減額(△は減少)	△75	△121
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△340	△73
受取利息及び受取配当金	△56	△41
支払利息	58	75
持分法による投資損益(△は益)	31	1
固定資産除売却損益(△は益)	30	△11
助成金収入	△162	-
売上債権の増減額(△は増加)	918	2,267
棚卸資産の増減額(△は増加)	△761	△442
仕入債務の増減額(△は減少)	△650	320
その他	621	△902
小計	1,088	2,972
利息及び配当金の受取額	56	41
利息の支払額	△57	△74
助成金の受取額	181	6
法人税等の支払額	△401	△390
法人税等の還付額	378	188
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,245	2,743
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△182	395
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,373	△2,389
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
長期前払費用の取得による支出	△34	-
その他	△90	37
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,680	△1,957
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,500	△2,000
長期借入れによる収入	6,000	5,000
長期借入金の返済による支出	△2,281	△2,903
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△718	△763
セール・アンド・リースバックによる収入	1,202	543
配当金の支払額	△271	-
非支配株主への配当金の支払額	-	△136
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,430	△260
現金及び現金同等物に係る換算差額	584	329
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,579	855
現金及び現金同等物の期首残高	10,279	11,838
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,858	12,693

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,730	5,914	3,184	33,830	—	33,830
セグメント間の内部売上高 又は振替高	406	195	0	602	△602	—
計	25,137	6,110	3,185	34,432	△602	33,830
セグメント利益又は損失 (△)	△272	552	△975	△695	2	△693

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,645	4,623	4,204	38,473	—	38,473
セグメント間の内部売上高 又は振替高	455	198	△5	649	△649	—
計	30,101	4,822	4,199	39,122	△649	38,473
セグメント利益又は損失 (△)	441	178	△576	44	54	98

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。